



Cisco Unity プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクおよび Cisco Unity システム チェック アシスタント によってインストールされるコンポーネント とソフトウェア

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。
また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

Revised May 21, 2008

このドキュメントでは、Cisco Unity プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクおよび Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされる Microsoft Windows の各コンポーネントおよびその他のソフトウェアの一覧を示します。このドキュメントの内容は次のとおりです。

- [はじめに \(P.2\)](#)
- [第 1 部 : Cisco Unity プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク \(P.4\)](#)
(プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクの各リビジョンの一覧を示します。)
- [第 2 部 : Cisco Unity システム チェック アシスタント \(P.20\)](#)
(Cisco Unity システム チェック アシスタントが組み込まれている Cisco Unity の各バージョンの一覧を示します。)



Americas Headquarters:
Cisco Systems, Inc., 170 West Tasman Drive, San Jose, CA 95134-1706 USA

Copyright © 2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

OL-4347-07-J

はじめに

Cisco Unity プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクを使用して、シスコから購入した Cisco Unity サーバにオペレーティング システムをインストールします (シスコ以外から購入したサーバの場合は、製造元のウィザード式システム セットアップ ユーティリティと市販されている Windows Server 2003 または Windows 2000 Server のディスクを使用してオペレーティング システムをインストールします)。

オペレーティング システムのインストール後、Cisco Unity システム チェック アシスタントによって、その他の Windows コンポーネント、Microsoft サービス パックとアップデート、およびその他のソフトウェアのインストール手順が示されます。Cisco Unity システム チェック アシスタントは、Cisco Unity のディスク セットに含まれています。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクおよび Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、必要なソフトウェアとコンポーネント、およびリリース時に Cisco Unity での使用を推奨されたサービス パックのインストールのみが実行されます。Cisco Unity をインストールする際は、次のマニュアルを参照して、推奨のアップデートはどれか、および以降のサービス パックが推奨されているかどうかを判断してください。

- 『Software Installed by the Cisco Unity Server Updates Wizard』
(http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/updates/wizard/cuupwz.html)
- Cisco Unity サーバ、メッセージ ストア、および音声認識サーバ(該当する場合)用の『Cisco Unity システム要件』の「推奨するサービス パック」の項 (このマニュアルは http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/prod_installation_guides_list.html から入手可能)

Cisco Unity の現行ソフトウェア要件の全一覧については、『Cisco Unity システム要件』の該当バージョン (http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/prod_installation_guides_list.html) を参照してください。

Cisco Unity の Service Packs DVD (英語版、フランス語版、ドイツ語版、および日本語版) は、http://www.chron.com/disp/story.mpl/sports/run/5725821.html#_self からダウンロードできます ([Voice Mail and Unified Messaging] > [Cisco Unity] をクリックし、該当するダウンロード ページを参照します)。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクは、シスコから購入したすべての Cisco Unity サーバに付属しています。このディスクは、Windows、必要なオペレーティング システム コンポーネント、およびその他の必要なソフトウェアを自動的にインストールするイメージ ディスクです。

シスコから購入した Cisco Unity サーバには、RAID コンフィギュレーション ディスクも付属しています (RAID コンフィギュレーションがプラットフォーム コンフィギュレーション ディスクに含まれている場合もあります)。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクは、Cisco Unity の要件の変更に応じて更新されます。Cisco Unity サーバの製造元は複数ありますが、リビジョンが同じであればどのディスクでも同じ Windows のコンポーネント、およびその他のソフトウェア (ハードウェア デバイス ドライバを除く) がインストールされます。プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクに含まれるハードウェア デバイス ドライバは、Cisco Unity サーバに同梱されているハードウェア専用です。プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクが同梱されていたサーバ以外へのソフトウェアのインストールには、このディスクを使用しないでください。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクについては、次の事項に注意してください。

- プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクは、アメリカ英語でのみ使用できます。フランス語、ドイツ語、または日本語でオペレーティング システムをインストールするには、ローカライズされた Windows ディスク、および製造元のウィザード式システム セットアップユーティリティを使用します（製造元のウィザード式システム セットアップ ユーティリティの使用については、『Cisco Unity インストールガイド』を参照してください）。
- プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクでは、必要なソフトウェアとコンポーネント、およびプラットフォーム コンフィギュレーション ディスクのリリース時に Cisco Unity での使用を推奨された Windows サービス パックのインストールのみが実行されます。
- プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクでは、Microsoft SQL Server 2000 または MSDE 2000 や現在推奨されているサービス パックのインストールは実行されません。
- Cisco Unity ソフトウェア、Microsoft Exchange、Exchange Administrator、IBM Lotus Domino、IBM Lotus Domino Unified Communications (DUC) for Cisco、および IBM Lotus Notes は、プラットフォーム コンフィギュレーション ディスクに含まれていません（すべてのソフトウェアをインストールする方法およびシステムを設定する方法については、『Cisco Unity インストールガイド』を参照してください）。
- IBM サーバへのソフトウェアのインストールに使用するプラットフォーム コンフィギュレーション ディスクのセキュリティの脆弱性については、『Cisco Security Advisory: Cisco Unity Vulnerabilities on IBM-Based Servers』（<http://www.cisco.com/warp/public/707/cisco-sa-20031210-unity.shtml>）を参照してください。



(注) 「第 1 部：Cisco Unity プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク」の各リビジョンの項で、所有しているディスクのリビジョンを判断する方法を示します。

Cisco Unity システム チェック アシスタント

Cisco Unity システム チェック アシスタントについては、次の事項に注意してください。

- Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、必要なソフトウェアとコンポーネント、および Cisco Unity の対応するバージョンのリリース時に推奨されたサービス パックのインストールのみが実行されます（Cisco Unity システム チェック アシスタントの実行時に Exchange ソフトウェアはインストールされていないため、Exchange サービス パックはインストールされません）。
- Cisco Unity システム チェック アシスタントによって、SQL Server 2000 または MSDE 2000、および Cisco Unity の対応するバージョンのリリース時に推奨されたサービス パックのインストール手順が示されます。
- Cisco Unity ソフトウェア、Microsoft Exchange、Exchange Administrator、IBM Lotus Domino、IBM Lotus Domino Unified Communications (DUC) for Cisco、および IBM Lotus Notes は、Cisco Unity システム チェック アシスタントに含まれていません（すべてのソフトウェアをインストールする方法およびシステムを設定する方法については、『Cisco Unity インストールガイド』を参照してください）。

第 1 部 : Cisco Unity プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク

- Windows Server 2003 プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク (P.4)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 3.1.0.1 (P.4)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 2.2.2.0 (P.5)
- Windows 2000 Server プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク (P.6)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 17.1 (P.6)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 17 (P.9)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 16 (P.11)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 15 (P.13)
 - (プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 14 は内部限定のリリース)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 13 (P.14)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 12 (P.15)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 11 (P.16)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision H (P.17)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision G (P.17)
- Windows 2000 Advanced Server プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク (P.19)
 - プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision I-AS (P.19)
- 第 2 部 : Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.20)

Windows Server 2003 プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 3.1.0.1

表 1 に、Revision 3.1.0.1 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します (ディスクには「Rev. 3.1.0.1」と印刷されています)。

表 1 Revision 3.1.0.1 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows Server 2003 (英語)	5.2.3790
Microsoft Windows Server 2003 Service Pack (英語)	1
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface	フランス語、ドイツ語、日本語

表 2 に、2007 年 6 月以降、Revision 3.1.0.1 のディスクが付属しているサーバの一覧を示します。

表 2 Revision 3.1.0.1 のディスクが付属しているサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7815 (IBM xSeries 206m)	MCS-7815-i3-ECS1
Cisco MCS-7825 (IBM xSeries 306m)	MCS-7825-i3-ECS1

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 2.2.2.0

表 3 に、Revision 2.2.2.0 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します（ディスクには「Rev. 2.2.2.0」と印刷されています）。

表 3 Revision 2.2.2.0 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows Server 2003 (英語)	5.2.3790
Microsoft Windows Server 2003 Service Pack (英語)	1
Microsoft Windows Server 2003 Multi-Lingual User Interface	フランス語、ドイツ語、日本語

表 4 に、2007 年 6 月以降、Revision 2.2.2.0 のディスクが付属しているサーバの一覧を示します。

表 4 Revision 2.2.2.0 のディスクが付属しているサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7815 (IBM xSeries 206m)	MCS-7815-i2-ECS1
Cisco MCS-7825 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G4)	MCS-7825-h2-ECS1
Cisco MCS-7825 (IBM xSeries 306m)	MCS-7825-i2-ECS1
Cisco MCS-7835 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G5)	MCS-7835-h2-ECS1
Cisco MCS-7835 (IBM xSeries 3650)	MCS-7835-i2-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G5)	MCS-7845-h2-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G5)	MCS-7845-h2-ECS2
Cisco MCS-7845 (IBM xSeries 3650)	MCS-7845-i2-ECS1
Cisco MCS-7845 (IBM xSeries 3650)	MCS-7845-i2-ECS2

Windows 2000 Server プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 17.1

表 5 に、Revision 17.1 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します（ディスクには「Rev. 17.1」と印刷されています）。

表 5 Revision 17.1 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語)	4
Microsoft .NET Framework (英語)	1.1
Microsoft .NET Framework Service Pack (英語)	1
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.81.1117.6
Microsoft Extensible Markup Language (XML) 3.0 with Service Pack 1 (英語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語)	6.0.2800.1106
Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1、Update (Microsoft Knowledge Base 記事 831167)	—
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS ドキュメンテーション	5
Microsoft IIS Manager	5
Microsoft IIS Network News Transfer Protocol (NNTP)	5
Microsoft IIS Simple Message Transfer Protocol (SMTP)	5
Microsoft IIS SMTP Service	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft IIS WWW Service	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft Knowledge Base 記事 870669 で参照される ADODB.stream アップデート	—
Microsoft アップデート ロールアップ 1 for Windows 2000 SP4、Microsoft Knowledge Base 記事 891861	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer Overrun in JPEG Processing (GDI+) Could Allow Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS04-028、Microsoft Knowledge Base 記事 833989、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in NNTP Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS04-036、Microsoft Knowledge Base 記事 883935、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “ASP.NET Path Validation Vulnerability”(Microsoft Security Bulletin 05-004、Microsoft Knowledge Base 記事 887219、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in HTML Help Could Allow Remote Code Execution”(Microsoft Security Bulletin MS05-026、Microsoft Knowledge Base 記事 896358、英語)	—

表5 Revision 17.1 のディスクでインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Server Message Block Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-027、Microsoft Knowledge Base 記事 896422、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Microsoft Agent Could Allow Spoofing” (Microsoft Security Bulletin MS05-032、Microsoft Knowledge Base 記事 890046、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Microsoft Color Management Module Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-036、Microsoft Knowledge Base 記事 901214、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Plug and Play Could Allow Remote Code Execution and Elevation of Privilege”(Microsoft Security Bulletin MS05-039、Microsoft Knowledge Base 記事 899588、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Telephony Service Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-040、Microsoft Knowledge Base 記事 893756、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Remote Desktop Protocol Could Allow Denial of Service” (Microsoft Security Bulletin MS05-041、Microsoft Knowledge Base 記事 899591、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in Kerberos Could Allow Denial of Service, Information Disclosure, and Spoofing” (Microsoft Security Bulletin MS05-042、Microsoft Knowledge Base 記事 899587、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Print Spooler Service Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-043、Microsoft Knowledge Base 記事 896423、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in the Windows FTP Client Could Allow File Transfer Location Tampering” (Microsoft Security Bulletin MS05-044、Microsoft Knowledge Base 記事 905495、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Network Connection Manager Could Allow Denial of Service” (Microsoft Security Bulletin MS05-045、Microsoft Knowledge Base 記事 905414、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in the Client Service for NetWare Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-046、Microsoft Knowledge Base 記事 899589、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Plug and Play Could Allow Remote Code Execution and Local Elevation of Privilege” (Microsoft Security Bulletin MS05-047、Microsoft Knowledge Base 記事 905749、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in the Microsoft Collaboration Data Objects Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-048、Microsoft Knowledge Base 記事 907245、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in Windows Shell Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-049、Microsoft Knowledge Base 記事 900725、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in DirectShow Could Allow Remote Code Execution”(Microsoft Security Bulletin MS05-050、Microsoft Knowledge Base 記事 904706、英語)	—

表 5 Revision 17.1 のディスクでインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in MSDTC and COM+ Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-051、Microsoft Knowledge Base 記事 902400、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in Graphics Rendering Engine Could Allow Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-053、Microsoft Knowledge Base 記事 896424、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Cumulative Security Update for Internet Explorer” (Microsoft Security Bulletin MS05-054、Microsoft Knowledge Base 記事 905915、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Windows Kernel Could Allow Elevation of Privilege” (Microsoft Security Bulletin MS05-055、Microsoft Knowledge Base 記事 908523、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Graphics Rendering Engine Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS06-001、Microsoft Knowledge Base 記事 912919、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Embedded Web Fonts Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS06-002、Microsoft Knowledge Base 記事 908519、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in the Microsoft Data Access Components (MDAC) Function Could Allow Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS06-014、Microsoft Knowledge Base 記事 911562、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Windows Explorer Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS06-015、Microsoft Knowledge Base 記事 908531、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Cumulative Security Update for Outlook Express” (Microsoft Security Bulletin MS06-016、Microsoft Knowledge Base 記事 911567、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Microsoft Distributed Transaction Coordinator Could Allow Denial of Service” (Microsoft Security Bulletin MS06-018、Microsoft Knowledge Base 記事 913580、英語)	—

表 6 に、2007 年 1 月以降、Revision 17.1 のディスクが付属しているサーバの一覧を示します。

表 6 Revision 17.1 のディスクが付属しているサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7835 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G5)	MCS-7835-h2-ECS1
Cisco MCS-7835 (IBM xSeries 3650)	MCS-7835-i2-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G5)	MCS-7845-h2-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G5)	MCS-7845-h2-ECS2
Cisco MCS-7845 (IBM xSeries 3650)	MCS-7845-i2-ECS1
Cisco MCS-7845 (IBM xSeries 3650)	MCS-7845-i2-ECS2

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 17

表 7 に、Revision 17 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します（ディスクには「Rev. 17」と印刷されています）。

表 7 Revision 17 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語)	4
Microsoft .NET Framework (英語)	1.1
Microsoft .NET Framework Service Pack (英語)	1
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.81.1117.6
Microsoft Extensible Markup Language (XML) 3.0 with Service Pack 1 (英語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語)	6.0.2800.1106
Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1、Update (Microsoft Knowledge Base 記事 831167)	—
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS ドキュメンテーション	5
Microsoft IIS Manager	5
Microsoft IIS Network News Transfer Protocol (NNTP)	5
Microsoft IIS Simple Message Transfer Protocol (SMTP)	5
Microsoft IIS SMTP Service	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft IIS WWW Service	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft Knowledge Base 記事 870669 で参照される ADODB.stream アップデート	—
Microsoft アップデート ロールアップ 1 for Windows 2000 SP4、Microsoft Knowledge Base 記事 891861	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer Overrun in JPEG Processing (GDI+) Could Allow Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS04-028、Microsoft Knowledge Base 記事 833989、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in NNTP Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS04-036、Microsoft Knowledge Base 記事 883935、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “ASP.NET Path Validation Vulnerability” (Microsoft Security Bulletin 05-004、Microsoft Knowledge Base 記事 887219、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in HTML Help Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-026、Microsoft Knowledge Base 記事 896358、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Server Message Block Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-027、Microsoft Knowledge Base 記事 896422、英語)	—

表7 Revision 17 のディスクでインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Microsoft Agent Could Allow Spoofing” (Microsoft Security Bulletin MS05-032、Microsoft Knowledge Base 記事 890046、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Microsoft Color Management Module Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-036、Microsoft Knowledge Base 記事 901214、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Telephony Service Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-040、Microsoft Knowledge Base 記事 893756、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Remote Desktop Protocol Could Allow Denial of Service” (Microsoft Security Bulletin MS05-041、Microsoft Knowledge Base 記事 899591、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in Kerberos Could Allow Denial of Service, Information Disclosure, and Spoofing” (Microsoft Security Bulletin MS05-042、Microsoft Knowledge Base 記事 899587、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Print Spooler Service Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-043、Microsoft Knowledge Base 記事 896423、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in the Windows FTP Client Could Allow File Transfer Location Tampering” (Microsoft Security Bulletin MS05-044、Microsoft Knowledge Base 記事 905495、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Network Connection Manager Could Allow Denial of Service” (Microsoft Security Bulletin MS05-045、Microsoft Knowledge Base 記事 905414、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in the Client Service for NetWare Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-046、Microsoft Knowledge Base 記事 899589、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Plug and Play Could Allow Remote Code Execution and Local Elevation of Privilege” (Microsoft Security Bulletin MS05-047、Microsoft Knowledge Base 記事 905749、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in the Microsoft Collaboration Data Objects Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-048、Microsoft Knowledge Base 記事 907245、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in Windows Shell Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-049、Microsoft Knowledge Base 記事 900725、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in DirectShow Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-050、Microsoft Knowledge Base 記事 904706、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in MSDTC and COM+ Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-051、Microsoft Knowledge Base 記事 902400、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerabilities in Graphics Rendering Engine Could Allow Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS05-053、Microsoft Knowledge Base 記事 896424、英語)	—

表 7 Revision 17 のディスクでインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows、Patch for “Cumulative Security Update for Internet Explorer” (Microsoft Security Bulletin MS05-054、Microsoft Knowledge Base 記事 905915、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Windows Kernel Could Allow Elevation of Privilege”(Microsoft Security Bulletin MS05-055、Microsoft Knowledge Base 記事 908523、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Graphics Rendering Engine Could Allow Remote Code Execution”(Microsoft Security Bulletin MS06-001、Microsoft Knowledge Base 記事 912919、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Embedded Web Fonts Could Allow Remote Code Execution”(Microsoft Security Bulletin MS06-002、Microsoft Knowledge Base 記事 908519、英語)	—

表 8 に、2006 年 6 月以降、Revision 17 のディスクが付属しているサーバの一覧を示します。

表 8 Revision 17 のディスクが付属しているサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7815 (IBM xSeries 206m)	MCS-7815-i2-ECS1
Cisco MCS-7825 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G4)	MCS-7825-h2-ECS1
Cisco MCS-7825 (IBM xSeries 306m)	MCS-7825-i2-ECS1

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 16

表 9 に、Revision 16 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します (ディスクには「Revision 16」と印刷されています)。

表 9 Revision 16 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語)	4
Microsoft .NET Framework (英語)	1.1
Microsoft .NET Framework Service Pack (英語)	1
Microsoft Windows、Patch for “An ASN.1 vulnerability could allow code execution” (Microsoft Security Bulletin MS04-007、Microsoft Knowledge Base 記事 828028、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer Overrun in MDAC Function Could Allow Code Execution”(Microsoft Security Bulletin MS04-003、Microsoft Knowledge Base 記事 832483、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer Overrun in the Workstation Service Could Allow Code Execution”(Microsoft Security Bulletin MS03-049、Microsoft Knowledge Base 記事 828749、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer overrun in Messenger service could allow code execution”(Microsoft Security Bulletin MS03-043、Microsoft Knowledge Base 記事 828035、英語)	—

表 9 Revision 16 のディスクでインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Authenticode Verification Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS03-041、Microsoft Knowledge Base 記事 823182、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “A buffer overrun in RPCSS could allow an attacker to run malicious programs” (Microsoft Security Bulletin MS03-039、Microsoft Knowledge Base 記事 824146、英語)	—
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (XML) 3.0 with Service Pack 1 (英語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語)	6.0.2800.1106
Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1、Cumulative Security Update (Microsoft Security Bulletin MS04-004、Microsoft Knowledge Base 記事 832894)	—
Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1、Update (Microsoft Knowledge Base 記事 831167)	—
Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1、Security Update (Microsoft Security Bulletin MS04-028、Microsoft Knowledge Base 記事 833989)	—
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS ドキュメンテーション	5
Microsoft IIS Network News Transfer Protocol (NNTP)	5
Microsoft IIS Simple Message Transfer Protocol (SMTP)	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—

表 10 に、2005 年 1 月以降、Revision 16 のディスクが付属しているサーバの一覧を示します。

表 10 Revision 16 のディスクが付属しているサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7815 (IBM xSeries 206)	MCS-7815-I1-ECS1
Cisco MCS-7825 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G3)	MCS-7825-H1-ECS1
Cisco MCS-7835 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G4)	MCS-7835-H1-ECS1
Cisco MCS-7835 (IBM xSeries 346)	MCS-7835-I1-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G4)	MCS-7845-H1-ECS1
Cisco MCS-7845 (IBM xSeries 346)	MCS-7845-I1-ECS1
Cisco MCS-7845 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G4)	MCS-7845-H1-ECS2
Cisco MCS-7845 (IBM xSeries 346)	MCS-7845-I1-ECS2

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 15

表 11 に、Revision 15 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します（ディスクには「Revision 15」と印刷されています）。

表 11 Revision 15 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語)	4
Microsoft .NET Framework (英語)	1.1
Microsoft Windows、Patch for “An ASN.1 vulnerability could allow code execution” (Microsoft Security Bulletin MS04-007、Microsoft Knowledge Base 記事 828028、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer Overrun in MDAC Function Could Allow Code Execution”(Microsoft Security Bulletin MS04-003、Microsoft Knowledge Base 記事 832483、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer Overrun in the Workstation Service Could Allow Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS03-049、Microsoft Knowledge Base 記事 828749、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Buffer overrun in Messenger service could allow code execution” (Microsoft Security Bulletin MS03-043、Microsoft Knowledge Base 記事 828035、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Authenticode Verification Could Allow Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS03-041、Microsoft Knowledge Base 記事 823182、英語)	—
Microsoft Windows、Patch for “A buffer overrun in RPCSS could allow an attacker to run malicious programs” (Microsoft Security Bulletin MS03-039、Microsoft Knowledge Base 記事 824146、英語)	—
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (XML) 3.0 with Service Pack 1 (英語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語)	6.0.2800.1106
Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1、Cumulative Security Update(Microsoft Security Bulletin MS04-004、Microsoft Knowledge Base 記事 832894)	—
Microsoft Internet Explorer 6 Service Pack 1、Update (Microsoft Knowledge Base 記事 831167)	—
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS ドキュメンテーション	5
Microsoft IIS Network News Transfer Protocol (NNTP)	5
Microsoft IIS Simple Message Transfer Protocol (SMTP)	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—

表 12 に、2004 年 6 月から 2005 年 1 月までに Revision 15 のディスクが付属していたサーバの一覧を示します。

表 12 Revision 15 のディスクが付属していたサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-3.0-I1-ECS1 (IBM xSeries 206)	MCS-7815I-3.0-ECS1

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 13

表 13 に、Revision 13 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します (ディスクには「Revision 13」と印刷されています)。

表 13 Revision 13 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語)	3
Microsoft Windows、Patch for Server Message Block Vulnerability(英語)(Microsoft Security Bulletin MS02-045、Microsoft Knowledge Base 記事 326830)	—
Microsoft Windows、Patch for Cryptographic Flaw in RDP Protocol (英語) (Microsoft Security Bulletin MS02-051、Microsoft Knowledge Base 記事 324380)	—
Microsoft Windows、Patch for Unchecked Buffer in Locator Service (Microsoft Security Bulletin MS03-001、Microsoft Knowledge Base 記事 810833)	—
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (XML) 3.0 with Service Pack 1 (英語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS Network News Transfer Protocol (NNTP)	5
Microsoft IIS Simple Message Transfer Protocol (SMTP)	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Rainbow Technologies USB Security Key Device Driver	5.39.0

表 14 に、2003 年 4 月から 2005 年 1 月までに Revision 13 のディスクが付属していたサーバの一覧を示します。

表 14 Revision 13 のディスクが付属していたサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7815、Entry-Tier 1 (IBM xSeries 205)	MCS-7815I-2.0-ECS1
Cisco MCS-7825、Entry-Tier 2 (Hewlett-Packard ProLiant DL320G2)	MCS-7825H-2.2-ECS1
Cisco MCS-7835、Mid-Tier 1 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3)	MCS-7835H-2.4-ECS1
Cisco MCS-7835、Mid-Tier 1 (IBM xSeries 345)	MCS-7835I-2.4-ECS1
Cisco MCS-7845、Mid-Tier 2 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3)	MCS-7845H-2.4-ECS1

表 14 Revision 13 のディスクが付属していたサーバ (続き)

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7845、Mid-Tier 2 (IBM xSeries 345)	MCS-7845I-2.4-ECS1
Cisco MCS-7845、Mid-Tier 3 (Hewlett-Packard ProLiant DL380G3)	MCS-7845H-2.4-ECS2
Cisco MCS-7845、Mid-Tier 3 (IBM xSeries 345)	MCS-7845I-2.4-ECS2

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 12

表 15 に、Revision 12 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します (ディスクには「Revision 12」と印刷されています)。

表 15 Revision 12 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語)	3
Microsoft Windows、Patch for Server Message Block Vulnerability (Microsoft Security Bulletin MS02-045、Microsoft Knowledge Base 記事 326830)	—
Microsoft Windows、Patch for Cryptographic Flaw in RDP Protocol (英語) (Microsoft Security Bulletin MS02-051、Microsoft Knowledge Base 記事 324380)	—
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (XML) 3.0 with Service Pack 1 (英語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS Network News Transfer Protocol (NNTP)	5
Microsoft IIS Simple Message Transfer Protocol (SMTP)	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Rainbow Technologies USB Security Key Device Driver	5.39.0

表 16 に、2002 年 12 月から 2003 年 4 月または 7 月までに Revision 12 のディスクが付属していたサーバの一覧を示します。

表 16 Revision 12 のディスクが付属していたサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7827 (Hewlett-Packard DL320G1)	UNITY-SVR7827-1A
Cisco MCS-7837、プラットフォーム オーバーレイ 1 ¹ (Hewlett-Packard DL380G2)	UNITY-SVR7837-1A
Cisco MCS-7847、プラットフォーム オーバーレイ 2 ¹ (Hewlett-Packard DL380G2)	UNITY-SVR7847-1A
Cisco MCS-7847、プラットフォーム オーバーレイ 2 ¹ (Hewlett-Packard DL380G2)	UNITY-SVR7847-2A

表 16 Revision 12 のディスクが付属していたサーバ (続き)

サーバ	サーバの部品番号
Cisco ML-570-1A、プラットフォーム オーバーレイ 3 ¹ (Hewlett-Packard ML570G1)	UNITY-SVRL570-1A
Cisco ML-570-2A、プラットフォーム オーバーレイ 4 ¹ (Hewlett-Packard ML570G1)	UNITY-SVRL570-2A
IBM x205	UNITY-SVRX205-1A
IBM x345、プラットフォーム オーバーレイ 1 ¹	UNITY-SVRX345-1A
IBM x345、プラットフォーム オーバーレイ 2 ¹	UNITY-SVRX345-2A
IBM x255、プラットフォーム オーバーレイ 3 ¹	UNITY-SVRX255-1A
IBM x255、プラットフォーム オーバーレイ 4 ¹	UNITY-SVRX255-2A

1. プラットフォーム オーバーレイは、『Cisco Unity がサポートするプラットフォーム一覧』
(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/products_data_sheets_list.html) で定義されています。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 11

表 17 に、Revision 11 のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します (ディスクには「Revision 11」と印刷されています)。

表 17 Revision 11 のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Service Pack (英語)	3
Microsoft Windows、Patch for Server Message Block Vulnerability (Microsoft Security Bulletin MS02-045、Microsoft Knowledge Base 記事 326830)	—
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.70.9001.0
Microsoft Internet Explorer (英語)	6.0.2600.0000
Microsoft Internet Explorer Security Rollup Package (英語)(Microsoft Knowledge Base 記事 323759)	—
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Rainbow Technologies USB Security Key Device Driver	5.39.0

表 18 に、2002 年 11 月から 2002 年 12 月までに Revision 11 のディスクが付属していたサーバの一覧を示します。

表 18 Revision 11 のディスクが付属していたサーバ

サーバ	サーバの部品番号
IBM x205	UNITY-SVRX205-1A
IBM x345、プラットフォーム オーバーレイ 1 ¹	UNITY-SVRX345-1A
IBM x345、プラットフォーム オーバーレイ 2 ¹	UNITY-SVRX345-2A

1. プラットフォーム オーバーレイは、『Cisco Unity がサポートするプラットフォーム一覧』
(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/products_data_sheets_list.html) で定義されています。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision H

表 19 に、Revision H のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します(ディスクには「Revision H」と印刷されています)。

表 19 Revision H のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Service Pack (英語)	2
Microsoft Windows、Patch for SSI Privilege Elevation Vulnerability (Microsoft Security Bulletin MS01-044、Microsoft Knowledge Base 記事 301625)	—
Microsoft Internet Explorer (英語)	5.5
Microsoft Internet Explorer Service Pack	2
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Rainbow Technologies USB Security Key Device Driver	5.39.0

表 20 に、2002 年 9 月から 2002 年 12 月までに Revision H のディスクが付属していたサーバの一覧を示します。

表 20 Revision H のディスクが付属していたサーバ

サーバ	サーバの部品番号
IBM x255、プラットフォーム オーバーレイ 3 ¹	UNITY-SVRX255-1A
IBM x255、プラットフォーム オーバーレイ 4 ¹	UNITY-SVRX255-2A

1. プラットフォーム オーバーレイは、『Cisco Unity がサポートするプラットフォーム一覧』(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/products_data_sheets_list.html) で定義されています。

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision G

表 21 に、Revision G のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します(ディスクにリビジョン番号は印刷されていません。Revision G のディスクに印刷されている部品番号については、表 22 を参照してください)。

表 21 Revision G のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Service Pack (英語)	2
Microsoft Windows、Patch for SSI Privilege Elevation Vulnerability (Microsoft Security Bulletin MS01-044、Microsoft Knowledge Base 記事 301625)	—
Microsoft Internet Explorer (英語)	5.5
Microsoft Internet Explorer Service Pack	2
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS)	5
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Rainbow Technologies USB Security Key Device Driver	5.39.0

表 22 に、2002 年 3 月から 2002 年 11 月または 12 月（サーバによって異なります）までに Revision G のディスクが付属していたサーバの一覧を示します。

表 22 Revision G のディスクが付属していたサーバ

サーバ	サーバの部品番号	Revision G のディスクに印刷されている部品番号
Dell PE1400SC	UNITY-SVR1400-1A	80-6630-02
Dell PE2500、プラットフォーム オーバーレイ 1 ¹	UNITY-SVR2500A-1A	80-6631-02
Dell PE2500、プラットフォーム オーバーレイ 2 ¹	UNITY-SVR2500C-2A	80-6632-02
Cisco MCS-7827 (Hewlett-Packard DL320G1)	UNITY-SVR7827-1A	80-6634-02 80-6635-02
Cisco MCS-7837、プラットフォーム オーバーレイ 1 ¹ (Hewlett-Packard DL380G2)	UNITY-SVR7837-1A	80-6634-02 80-6635-02
Cisco MCS-7847、プラットフォーム オーバーレイ 2 ¹ (Hewlett-Packard DL380G2)	UNITY-SVR7847-2A	80-6634-02 80-6635-02
Cisco ML-570-1A、プラットフォーム オーバーレイ 3 ¹ (Hewlett-Packard ML570G1)	UNITY-SVRL570-1A	80-6634-02 80-6635-02
Cisco ML-570-2A、プラットフォーム オーバーレイ 4 ¹ (Hewlett-Packard ML570G1)	UNITY-SVRL570-2A	80-6634-02 80-6635-02
IBM x232、プラットフォーム オーバーレイ 1 ¹	UNITY-SVRX232-1A	80-6766-01 80-6750-01 (RAID コンフィ ギュレーション ディスク)
IBM x232、プラットフォーム オーバーレイ 2 ¹	UNITY-SVRX232-2A	80-6765-01 80-6750-01 (RAID コンフィ ギュレーション ディスク)

1. プラットフォーム オーバーレイは、『Cisco Unity がサポートするプラットフォーム一覧』
(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2237/products_data_sheets_list.html) で定義されています。

Windows 2000 Advanced Server プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク

プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク Revision 1-AS

表 23 に、Revision 1-AS のディスクでインストールされるソフトウェアの一覧を示します（ディスクには「Rev 1-AS」と印刷されています）。

表 23 Revision 1-AS のディスクでインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Advanced Server (英語)	5.0
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語)	3
Microsoft Windows、Patch for Server Message Block Vulnerability(英語)(Microsoft Security Bulletin MS02-045、Microsoft Knowledge Base 記事 326830)	—
Microsoft Windows、Patch for Cryptographic Flaw in RDP Protocol (英語) (Microsoft Security Bulletin MS02-051、Microsoft Knowledge Base 記事 324380)	—
Microsoft Windows、Patch for Unchecked Buffer in Locator Service (Microsoft Security Bulletin MS03-001、Microsoft Knowledge Base 記事 810833)	—
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (XML) 3.0 with Service Pack 1 (英語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) 共通ファイル	5
Microsoft IIS ドキュメンテーション	5
Microsoft IIS Network News Transfer Protocol (NNTP)	5
Microsoft IIS Simple Message Transfer Protocol (SMTP)	5
Microsoft IIS スナップイン	5
Microsoft IIS World Wide Web (WWW) Server	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ)	—
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Rainbow Technologies USB Security Key Device Driver	5.39.0

表 24 に、2003 年 7 月から 2005 年 1 月までに Revision 1-AS のディスクが付属していたサーバの一覧を示します。

表 24 Revision 1-AS のディスクが付属していたサーバ

サーバ	サーバの部品番号
Cisco MCS-7855、Upper-Tier 1 (IBM xSeries-255)	MCS-7855I-1.5-ECS1
Cisco MCS-7855、Upper-Tier 2 (IBM xSeries-255)	MCS-7855I-1.5-ECS2
Cisco MCS-7865、Upper-Tier 4 (IBM xSeries-255)	MCS-7865I-1.5-ECS1
Cisco MCS-7865、Upper-Tier 3 (IBM xSeries-255)	MCS-7865I-1.5-ECS2

第2部 : Cisco Unity システム チェック アシスタント

- Cisco Unity 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.20)
- Cisco Unity バージョン 5.0(1) および 4.2(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.23)
- Cisco Unity バージョン 4.1(1)、4.0(5)、および 4.0(4) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.25)
- Cisco Unity バージョン 4.0(3) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.27)
- Cisco Unity バージョン 4.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.28)
- Cisco Unity バージョン 4.0(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.29)
- 第1部 : Cisco Unity プラットフォーム コンフィギュレーション ディスク (P.4)

Cisco Unity 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

Added May 21, 2008

Cisco Unity 7.0(2) では、Windows Server 2003 と Windows 2000 Server の両方をサポートします。Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Cisco Unity サーバにインストールされた Windows のバージョンに基づいて、異なるソフトウェアのインストールが実行されます。次の該当する項を参照してください。

- Windows Server 2003 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.20)
- Windows 2000 Server 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント (P.21)



(注)

Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Microsoft アップデートはインストールされません。Cisco Unity Server Updates ウィザードを実行したときにインストールされる Microsoft アップデートについては、『*Software Installed by the Cisco Unity Server Updates Wizard*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/updates/wizard/cuupwz.html) を参照してください。

Windows Server 2003 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 25 に、Windows Server 2003 が Cisco Unity サーバにインストールされている場合にバージョン 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行したときに、必要に応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。

表 25 Windows 2003 がインストールされている場合にバージョン 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows Server 2003 Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	2
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)(Microsoft SQL Server 2000 Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	2.81.1117.6

表 25 Windows 2003 がインストールされている場合にバージョン 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)(Microsoft SQL Server 2000 Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) の Microsoft World Wide Web Service サブコンポーネント : <ul style="list-style-type: none"> • Active Server Pages • Internet Data Connector • Server Side Includes • World Wide Web Service 	6
選択された Microsoft Message Queuing (MSMQ) 3.0 コンポーネント : <ul style="list-style-type: none"> • MSMQ_Core • MSMQ_LocalStorage 	—
Microsoft .NET Framework	<ul style="list-style-type: none"> • 1.1 • 2.0 • 2.0 Service Pack 1
Microsoft Windows インストーラ	3.1
Microsoft Visual C++ 2005 再配布可能 DLL	8.0.56336
Microsoft SQL Server 2000 with Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 4	8.00.2039
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Business Objects Crystal Reports	XI

Windows 2000 Server 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 26 に、Windows 2000 Server が Cisco Unity サーバにインストールされている場合にバージョン 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行したときに、必要に応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。

表 26 Windows 2000 がインストールされている場合にバージョン 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	4
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)(Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	2.81.1117.6

表 26 Windows 2000 がインストールされている場合にバージョン 7.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)(Microsoft SQL Server 2000 Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス(Windows 2000 Server インストール プログラムによって自動的にインストールされるすべてのファイル)	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft .NET Framework	<ul style="list-style-type: none"> • 1.1 • 2.0 • 2.0 Service Pack 1
Microsoft Windows インストーラ	3.1
Microsoft Visual C++ 2005 再配布可能 DLL	8.0.56336
Microsoft NNTP および SMTP サービス	—
Microsoft SQL Server 2000 with Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 4	8.00.2039
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Business Objects Crystal Reports	XI
Microsoft Windows、Patch for “Vulnerability in Windows Kernel Could Result in Remote Code Execution” (Microsoft Security Bulletin MS06-015、Microsoft Knowledge Base 記事 917422、英語)	—

Cisco Unity バージョン 5.0(1) および 4.2(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

Cisco Unity 5.0(1) および 4.2(1) では、Windows Server 2003 と Windows 2000 Server の両方をサポートします。Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Cisco Unity サーバにインストールされた Windows のバージョンに基づいて、異なるソフトウェアのインストールが実行されます。次の該当する項を参照してください。

- [Windows Server 2003 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント \(P.23\)](#)
- [Windows 2000 Server 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント \(P.24\)](#)



(注)

Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Microsoft アップデートはインストールされません。Cisco Unity Server Updates ウィザードを実行したときにインストールされる Microsoft アップデートについては、『*Software Installed by the Cisco Unity Server Updates Wizard*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/updates/wizard/cuupwz.html) を参照してください。

Windows Server 2003 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 27 に、Windows Server 2003 が Cisco Unity サーバにインストールされている場合にバージョン 5.0(1) または 4.2(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行したときに、必要に応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。

表 27 Windows 2003 がインストールされている場合にバージョン 5.0(1) または 4.2(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows Server 2003 Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	1
Microsoft Data Access Components Refresh (英語)(Microsoft SQL Server 2000 Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	2.81.1117.6
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 7 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)(Microsoft SQL Server 2000 Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) の Microsoft World Wide Web Service サブコンポーネント : <ul style="list-style-type: none"> • Active Server Pages • Internet Data Connector • Server Side Includes • World Wide Web Service 	6
選択された Microsoft Message Queuing (MSMQ) 3.0 コンポーネント : <ul style="list-style-type: none"> • MSMQ_Core • MSMQ_LocalStorage 	—

表 27 Windows 2003 がインストールされている場合にバージョン 5.0(1) または 4.2(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア (続き)

コンポーネント	バージョン
Microsoft .NET Framework	1.1
Microsoft SQL Server 2000 with Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 4	8.00.2039
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Business Objects Crystal Reports	XI

Windows 2000 Server 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 28 に、Windows 2000 Server が Cisco Unity サーバにインストールされている場合にバージョン 5.0(1) または 4.2(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行したときに、必要に応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。

表 28 Windows 2000 がインストールされている場合にバージョン 5.0(1) または 4.2(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	4
Microsoft Data Access Components Refresh (英語) (Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	2.81.1117.6
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 7 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語) (Microsoft SQL Server 2000 Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 4 によってインストールされます)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (Windows 2000 Server インストール プログラムによって自動的にインストールされるすべてのファイル)	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft .NET Framework	1.1
Microsoft NNTP および SMTP サービス	—
Microsoft SQL Server 2000 with Service Pack 4 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 4	8.00.2039
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—
Business Objects Crystal Reports	XI

Cisco Unity バージョン 4.1(1)、4.0(5)、および 4.0(4) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

Cisco Unity の 4.1(1)、4.0(5)、および 4.0(4) では、Windows Server 2003 と Windows 2000 Server の両方をサポートします。Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Cisco Unity サーバにインストールされた Windows のバージョンに基づいて、異なるソフトウェアのインストールが実行されます。次の該当する項を参照してください。

- [Windows Server 2003 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント \(P.25\)](#)
- [Windows 2000 Server 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント \(P.26\)](#)



(注)

Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Microsoft アップデートはインストールされません。Cisco Unity Server Updates ウィザードを実行したときにインストールされる Microsoft アップデートについては、『*Software Installed by the Cisco Unity Server Updates Wizard*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/updates/wizard/cuupwz.html) を参照してください。

Windows Server 2003 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 29 に、Windows Server 2003 が Cisco Unity サーバにインストールされている場合にバージョン 4.1(1)、4.0(5)、または 4.0(4) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行したときに、必要に応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。

表 29 Windows 2003 がインストールされている場合にバージョン 4.1(1)、4.0(5)、または 4.0(4) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Data Access Components Refresh (英語) Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 3 によってインストールされます)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス (IIS) の Microsoft World Wide Web Server サブコンポーネント :	6
<ul style="list-style-type: none"> • Active Server Pages • Internet Data Connector • Server Side Includes • World Wide Web Service 	
選択された Microsoft Message Queuing (MSMQ) 3.0 コンポーネント :	—
<ul style="list-style-type: none"> • MSMQ_Core • MSMQ_LocalStorage 	
Microsoft .NET Framework	1.1
Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 3a	8.00.760
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—

Windows 2000 Server 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 30 に、Windows 2000 Server が Cisco Unity サーバにインストールされている場合にバージョン 4.1(1)、4.0(5)、または 4.0(4) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行したときに、必要に応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。

表 30 Windows 2000 がインストールされている場合にバージョン 4.1(1)、4.0(5)、または 4.0(4) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用してインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	4
Microsoft Data Access Components Refresh(英語) Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 3a によってインストールされます)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス(Windows 2000 Server インストール プログラムによって自動的にインストールされるすべてのファイル)	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft .NET Framework	1.1
Microsoft NNTP および SMTP サービス	—
Microsoft SQL Server 2000 with Service Pack 3a または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 3a	8.00.760
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—

Cisco Unity バージョン 4.0(3) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 31 に、バージョン 4.0(3) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行した場合に必要なに応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。



(注)

Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Microsoft アップデートはインストールされません。Cisco Unity Server Updates ウィザードを実行したときにインストールされる Microsoft アップデートについては、『*Software Installed by the Cisco Unity Server Updates Wizard*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/updates/wizard/cuupwz.html) を参照してください。

表 31 バージョン 4.0(3) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用した場合にインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	3
Microsoft Windows, Patch for Unchecked Buffer in Windows Component(Microsoft Security Bulletin MS03-007、Microsoft Knowledge Base 記事 815021)	—
Microsoft Data Access Components Refresh(英語) Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 3 によってインストールされます)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス(Windows 2000 Server インストール プログラムによって自動的にインストールされるすべてのファイル)	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft .NET Framework	1.1
Microsoft NNTP および SMTP サービス	—
Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 3	8.00.760
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—

Cisco Unity バージョン 4.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 32 に、バージョン 4.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行した場合に必要なに応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。



(注)

Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Microsoft アップデートはインストールされません。Cisco Unity Server Updates ウィザードを実行したときにインストールされる Microsoft アップデートについては、『*Software Installed by the Cisco Unity Server Updates Wizard*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/updates/wizard/cuupwz.html) を参照してください。

表 32 バージョン 4.0(2) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用した場合にインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	3
Microsoft Data Access Components Refresh(英語) Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 Service Pack 3 によってインストールされます)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス(Windows 2000 Server インストール プログラムによって自動的にインストールされるすべてのファイル)	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft NNTP および SMTP サービス	—
Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 3	8.00.760
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—

Cisco Unity バージョン 4.0(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタント

表 33 に、バージョン 4.0(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを実行した場合に必要なに応じてインストールされるソフトウェアの一覧を示します。



(注)

Cisco Unity システム チェック アシスタントでは、Microsoft アップデートはインストールされません。Cisco Unity Server Updates ウィザードを実行したときにインストールされる Microsoft アップデートについては、『*Software Installed by the Cisco Unity Server Updates Wizard*』 (http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/updates/wizard/cuupwz.html) を参照してください。

表 33 バージョン 4.0(1) 用の Cisco Unity システム チェック アシスタントを使用した場合にインストールされるソフトウェア

コンポーネント	バージョン
Microsoft Windows 2000 Server Service Pack (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	3
Microsoft Data Access Components Refresh (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	2.70.9001.0
Microsoft Extensible Markup Language (MSXML) 3.0 with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	—
Microsoft Internet Explorer with Service Pack 1 (英語、フランス語、ドイツ語、または日本語)	6.0.2800.1106
Microsoft インターネット インフォメーション サービス(Windows 2000 Server インストール プログラムによって自動的にインストールされるすべてのファイル)	5
Microsoft Message Queuing (MSMQ) 2.0	—
Microsoft NNTP および SMTP サービス	—
Microsoft SQL Server 2000 または Microsoft MSDE 2000 with Service Pack 2	8.00.534
Microsoft Windows ターミナル サービス (WTS)	—

CCDE, CCENT, Cisco Eos, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco StadiumVision, the Cisco logo, DCE, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark; and Access Registrar, Aironet, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, IronPort, the IronPort logo, LightStream, Linksys, MediaTone, MeetingPlace, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PCNow, PIX, PowerPanels, ProConnect, ScriptShare, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0805R)

このドキュメントで使用しているインターネット プロトコル (IP) アドレスは、実在のアドレスではありません。ドキュメント中で示される例、コマンドの画面出力、および図は、いずれも視覚的な説明のみを目的としています。実在する IP アドレスが例示されていた場合、それらは意図して使用したものではありません。

Copyright © 2008 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2008, シスコシステムズ合同会社 .
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ合同会社

〒 107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスココンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00